

アセスメントシート

学校生活編

マニュアル

目次 (家庭用)

プロフィール

私・僕ってこんな人	1
生活マップ	2
サポートマップ	3

アセスメント

本人の願い・保護者の願い	1
日常生活の状況	2
遊び・運動・感覚・興味・関心	6
コミュニケーションの状況	7
集団生活・社会参加	9
学習の様子	11
理解や支援を必要とする行動	12
安全・事故防止の留意点	13
家族との関係	13
学校や相談機関とのかかわり	13

お子さんの名前 _____

保護者の名前 _____

記入者名 _____

記入年月日 年 月 日

お子さんの年齢 歳



私  ・ 僕  ってこんな人(学齢期)

本人が書ける場合はできるだけ、本人に書いてもらってください。

このシートは本人の好きなこと、嫌いなことをよりよく知って、支援やかかわりに生かしていくためのものです。特技や本人の関心ごとを書きましょう。

☆嫌いな食べ物☆
野菜(ピーマン、にんじん、きゅうり)・トマトジュース
色をはっきりしているものが苦手。見た目ですべて食べない。

☆好きな食べ物☆
スナック菓子
しゃけふりかけのおにぎり
揚げ物全般

☆嫌いな遊び☆
ルールのある遊び。
ドッジボールや鬼ごっこなど、四方を気にしながら逃げ回る遊び。

☆好きな遊び☆
お絵かき。折り紙。
好きなことはいつまでもする。

☆苦手なこと・もの☆
大きな音がするところ。
虫全般 特にバッタなど、動きが速いもの。

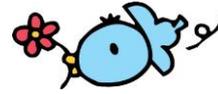
☆好きなこと・もの☆
低反発のような感触のクッション。

お子さんの写真(記入現在)を貼ってください。

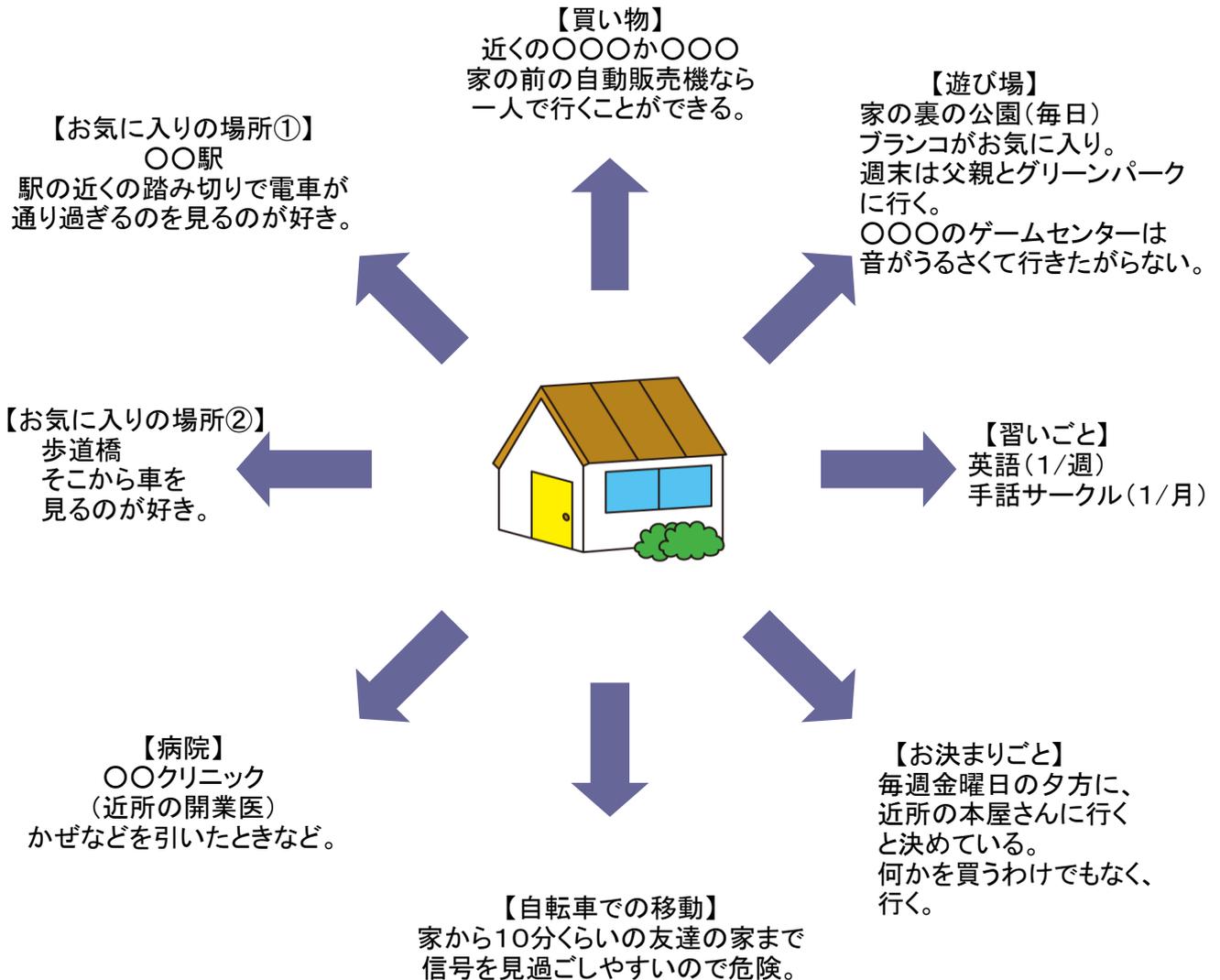
ドラえものの歌がかかると踊りだす。
製作することが好き。



生活マップ



よく行く場所や利用するところを書き、生活状況や生活範囲を知るシートです。
塾や習い事もあれば書きましょう。

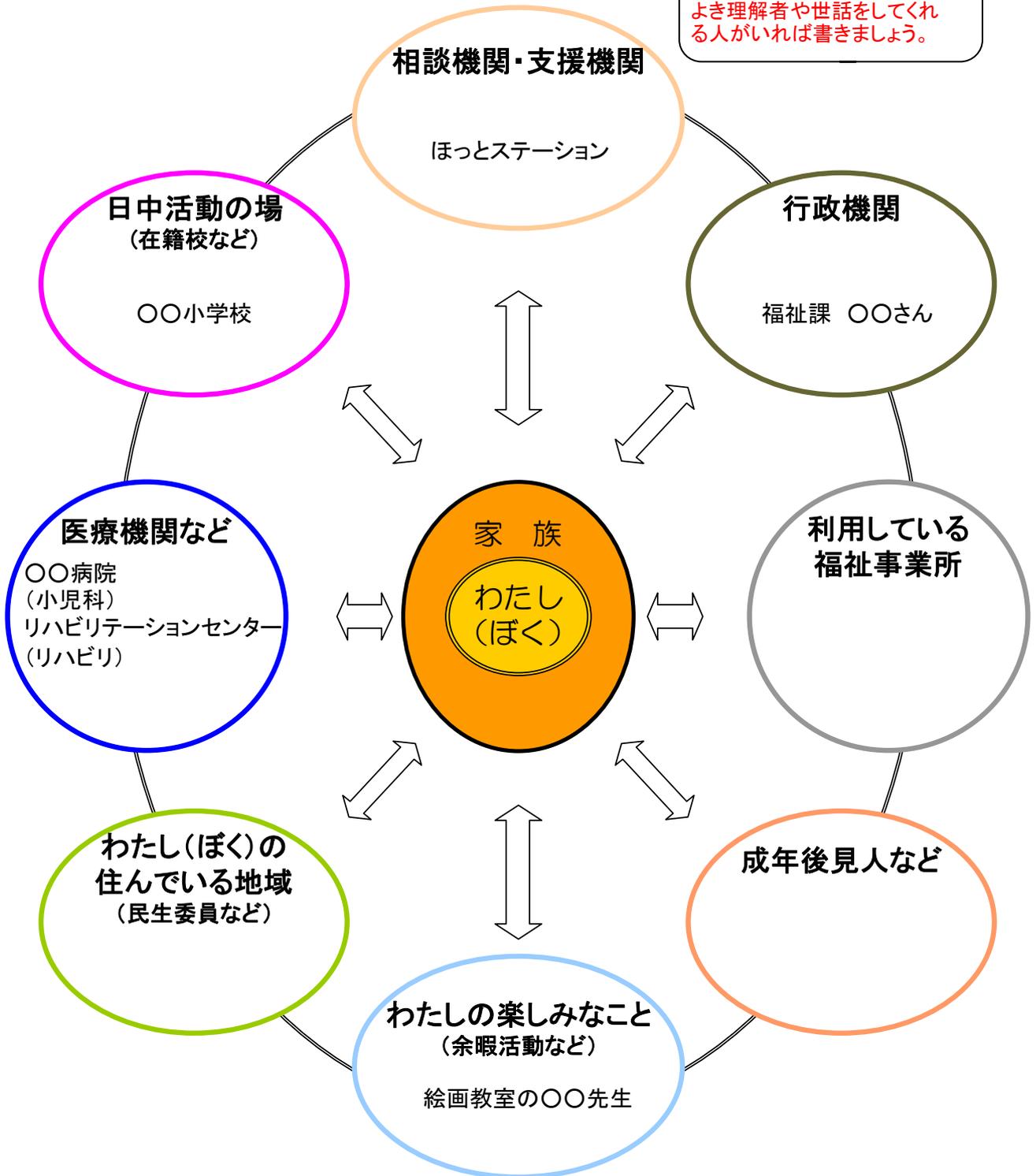




サポートマップ



現在、サポートを受けている人、機関などを書きます。よき理解者や世話をしてくれる人がいれば書きましょう。



本人の願い・保護者の願い



本人の思い	<p>今の暮らし(楽しいこと・困っていること)</p> <p style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block;">お子さんの生活の中で、楽しんでいることや困っていることなどを書きます。</p>
	<p>これから</p> <p style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block;">お子さん自身がやってみたい、できるようになりたいと思っていることを書きます。</p>
保護者の思い	<p>健康について</p> <p style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block;">現在のお子さんの健康状態で気になっていることや今後改善されるとよいと思われることを書きます。</p>
	<p>発達について</p> <p style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block;">現在のお子さんの発達面で気になっていることや悩んでいること、成長したと感じるところなど、発達について思うことを書きます。</p>
	<p>生活環境</p> <p style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block;">現在のお子さんの生活や環境面で気になっていること、悩んでいることや、改善したい点を書きます。</p>
	<p>将来への希望</p> <p style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block;">今、目標としているところや希望、願いを書きます。</p>
	<p>その他</p>

備考



日常生活の状況

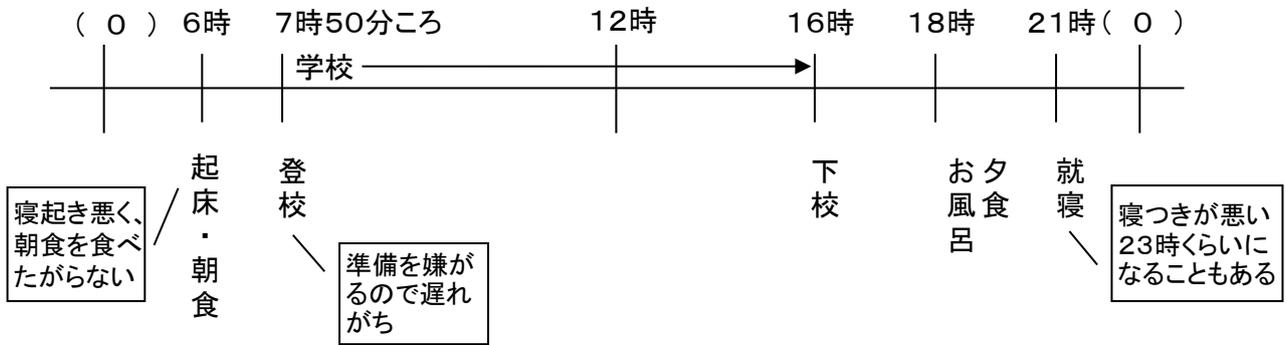


生活のリズム



平日(おおよその日課)

おおよその日課を書きます。
睡眠のリズムが取れていなかったり、生活リズムが安定していない場合は、空いているところにそのことを書いてください。



休みの日(おおよその日課)

休みの日・長期の休みの時など、いつもと過ごし方が違う日の様子も書いておくとよいでしょう。



長期の休み(おおよその日課)



睡眠 (寝つき・目覚め・寝るときの癖など)

- ◆就寝時間(21 時 00 分ころ) 起床時間(6 時 00 分ころ) 睡眠時間(約 9 時間)
- ◆寝つき いいほう ふつう 悪い
- ◆目覚め いいほう ふつう 悪い
- ◆起こすときに配慮してほしいこと なし あり(大きな声で起こさずに体をゆるするよ
うに起こす。)
- ◆昼寝 しない する(だいたい 時 ~ 時 ころ)
- ◆寝るときの癖 なし あり(本を読む・何か持って寝る・添い寝が必要・その他)
- ◆その他、配慮することや気になること

あてはまるものの口にしていきま
す。何か特記事項があれば、空いているス
ペースに書きます。

就寝時、寝付きやすい方法、安心するための持ち物、光の加減、好みの
シーツや布団の柄など、何か配慮したほうがいいことがあれば、書きます。

食事

- ◆食事の形態 流動食 きざみ食 一口大 普通食 その他(
- ◆自分で使える道具
- 食べ物 手づかみ スプーン フォーク おはし その他(
- 飲み物 ほ乳瓶 コップ ストロー その他(
- ◆介助 全面介助(食べさせる) 少し手伝う

鼻注や経管栄養などの
場合はここに書きます。

食べているときの様子で気になることや
介助する内容を書いてください。

様子: 自分で食べ物をフォークにさすことができないので、一口大にしてフォークにさしてください。

◆好きな食べ物

やわらかい食感のものを好みます。

◆嫌いな食べ物

葉物の野菜。
見た目で食べたり、食べなかつたりするものがあり
ます。

◆食べてはいけないもの

アレルギーや医師から禁止されているもので、
絶対に食べてはいけないものを書きます。

◆外食の様子(持っていくものなど)

外食時に持っていくと便利なものや、苦手なお店の雰囲気などが
あって、お店の選択に配慮が必要であれば書いておきます。

排泄

◆排尿				◆排便					
通常	<input type="checkbox"/> おむつ	<input type="checkbox"/> オマル	<input type="checkbox"/> 和式	<input checked="" type="checkbox"/> 洋式	通常	<input type="checkbox"/> おむつ	<input type="checkbox"/> オマル	<input type="checkbox"/> 和式	<input checked="" type="checkbox"/> 洋式
	<input type="checkbox"/> その他()				<input type="checkbox"/> その他()				
外出先	<input type="checkbox"/> おむつ	<input type="checkbox"/> オマル	<input type="checkbox"/> 和式	<input checked="" type="checkbox"/> 洋式	外出先	<input type="checkbox"/> おむつ	<input type="checkbox"/> オマル	<input type="checkbox"/> 和式	<input checked="" type="checkbox"/> 洋式
	<input type="checkbox"/> その他()				<input type="checkbox"/> その他()				
予告	<input checked="" type="checkbox"/> 自分で予告する	<input type="checkbox"/> 誘ってほしい		予告	<input checked="" type="checkbox"/> 自分で予告する	<input type="checkbox"/> 誘ってほしい			
	誘い方()				誘い方()				
リズム(2~3時間ごと)			リズム(毎朝)				
介助	<input checked="" type="checkbox"/> 一人でできる	<input type="checkbox"/> 見守りが必要		介助	<input checked="" type="checkbox"/> 一人でできる	<input type="checkbox"/> 見守りが必要			
	<input type="checkbox"/> 手伝ってほしい	<input type="checkbox"/> 全面介助			<input type="checkbox"/> 手伝ってほしい	<input type="checkbox"/> 全面介助			

様子: 家や学校のトイレはいいが、スーパーなど公共のトイレは嫌がり、我慢することも多い。

衣服の着脱

◆着 一人でできる 見守りが必要 手伝ってほしい 全面介助

様子: ボタンやファスナーはまだできないので、手伝ってほしい。自分でやろうとするときもある。

◆脱 一人でできる 見守りが必要 手伝ってほしい 全面介助

様子: ボタンやファスナーがあるとできないが、それ以外は自分で脱ぐことができるようになってきた。

◆その他、気になること(衣服のこだわりなど)

服を着る順番にこだわっている。靴下→ズボン→シャツやトレーナーと決まっており、順番どおりでないやり直しをします。脱ぐときはいっぺんに脱ごうとするので、手順書を見ながら、順番に脱ぐようにしています。

衛生面

◆洗面・歯磨き

洗面 一人でできる 見守りが必要 手伝ってほしい 全面介助

歯磨き 一人でできる 見守りが必要 手伝ってほしい 全面介助

歯磨きはとても嫌がります。数を数えて「10までね」と見通しを持たせて大人がします。

洗面は洗ったあとのチェックができないので、汚れていることも多く、洗面後できているか

様子: どうか見る必要があります。

- ◆入浴 一人でできる 見守りが必要 手伝ってほしい 全面介助

様子: お風呂は一緒に入ります。父親と入ることが多いです。

- 苦手なこと 特になし 顔洗い スポンジ、タオルなどでこすられること
洗髪 お湯につかること シャワー 銭湯などの場所
その他

銭湯だけでなく、家以外のお風呂を嫌います。

その他、気になること

- ◆爪切り 一人でできる 見守りが必要 手伝ってほしい 全面介助

- ◆生理の手当て 開始時期: _____ 周期・日数: _____

わかる範囲で
書きます。

生理痛 あり なし 量 多い ふつう 少ない

生理用品のこだわり なし あり(

- ◆生理のとき 一人でできる 見守りが必要 手伝ってほしい 全面介助

余白に支援してほしい
内容を書きます。

生理のときはパニックになりやすい。落ち着いて
処理できるようあらかじめ説明するようにします。

移動 (手段) 様子をお書きください。

- ◆室内: 歩いて移動します。まわりを注意して歩かないので、ぶつかったりすることが多いです。

- ◆戸外: 歩いて移動します。広い場所だとハイテンションになり、走り回ることも多いです。自転車に乗れます。

- ◆買い物先: 買い物はカートに乗るもの、と決めているようで、必ず乗ります。

- ◆移動の様子(初めての場所に行くとき、道路を歩くときなどの様子や注意事項)

初めての場所は逆に固まってしまうこともあります。

よく知っている道路は前を見ずに飛び出すこともあるので、注意が必要です。

- ◆交通機関の利用(交通機関を利用するときの留意点など)

通学時の手助けや見守りの方法、交通
機関を利用するときの注意点を書きます。

- ◆通学 方法 徒歩(集団登校) 徒歩(単独登校) 自転車 自家用車
公共交通機関 スクールバス その他(

- 条件 特になし 大人が付き添い登校する 友だちや兄弟姉妹と登校する
送迎が必要 その他(

- ◆通学時に気をつけること

疲れやすく、集団から遅れそうになることがあります。列は最後尾より、
列の前のほうが、真ん中あたりがよいでしょう。

- ◆移動時に気をつけていること



遊び・運動・感覚・興味・関心



遊び・運動

様子や気になる点をお書きください。

◆お気に入りの遊び、運動器具、おもちゃ

ゲームが好きです。DSをよくやっています。最近、家族でぼうずめくりをよくし、本人も気に入っています。好きな運動器具はブランコで、ブランコに乗ると長いです。

◆苦手な遊び、運動器具、おもちゃ

足元が不安定な遊具を嫌がります。運動遊具はブランコ以外は、あまり積極的にしません。なわとびなど、協調運動は苦手です。ルールのある遊びも、本人なりに楽しみたいようですが、うまくいかないことも多いです。

◆配慮することや気になること

運動は苦手なほうで、なかなかやる気も起きません。まずどんな動きか、どうするのか、友達の動きをよく見てからやってみたほうがよいでしょう。遊びのルールも、〇〇のときは△△します、と具体的に知らせていくと理解しやすいです。

感覚

感覚は本人にしか、快、不快がわからないものです。過剰に反応したり、逆に鈍感だったりするような感覚はないか、よく様子を見て書きましょう。

◆好きな感覚・落ち着く感覚

音： ガーゼタオル。今は手放せないことはいが、小さい頃はずっと持っていた。

感触： 新しいものは何でも触られること： 急に触られると驚くが、基本的には、接触は求める。きゅーっと強い刺激（圧刺激）が好き。

その他： におい： においを確かめるくせがある。

その他：

◆苦手な感覚・苦手なもの・苦手な場所

サイレンの音。予告なく鳴るとパニックになることもあります。

音： ニックになることもあります。

感触： べたべたした感触。

におい：

触られること：

怖がる場所： 狭くて暗いところ。

落ちつかない場所： 人が多いところ。ざわざわしたところ。

その他：

興味・関心

◆興味・関心のあること

ブロックや機械の組み立てなどに興味があります。

遊び・運動・感覚・興味・関心についての支援状況と今後の課題

遊び・運動・感覚・興味・関心についての支援状況や課題について書きます。課題については、できないことや問題とされる行動のみに焦点をあてるのではなく、家族や本人の場合、願いや可能性について書くことが望ましいでしょう。

人ごみなど、騒がしい場所では落ち着きがなくなる。音に過敏であると思われるので、ノイズキャンセリングヘッドフォンの使用を検討中です。

コミュニケーションの状況



表現の仕方



本人から他者へのコミュニケーション。

コミュニケーションは、本人の意思を確認したり、状況を伝えたりなど安心して生活するために必要なものです。できるだけ具体的に書きましょう。

◆表現の様子

- 発語なし 要求は言える 二～三語文は話せる
会話ができる その他

様子: ある程度の会話はできますが、自分が言いたいことを適切に伝えることが苦手です。

◆ほしいものがあるとき

- 伝えることができる 伝えようとするがわかりにくい 自分からは言えないが聞くと伝える
伝えられない その他

様子:

◆何かやってほしいとき

- 伝えることができる 伝えようとするがわかりにくい 自分からは言えないが聞くと伝える
伝えられない その他

様子: 「ほしい人いませんか？」など全体に伝えたあとに「〇〇くんはどう？」と個別に聞いたほうが確実です。

◆カードなど使っているもの なし あり

◆カードの内容や使い方

カードではありませんが、視覚的な手がかり(絵や写真)があると、
様子: 本人が言いたいことなどを聞きだせることが多いです。

◆困ったときに援助を求める

- 伝えることができる 伝えようとするがわかりにくい 自分からは言えないが聞くと伝える
伝えられない その他

様子: やってほしいことを伝えるときと同じで、個別に声かけをしてほしいです。

◆その他、配慮することや気になること

言いたいことを適切なことばを使って話すことが困難です。個別に聞いてあげる必要があります。



理解の仕方



他者から本人へのコミュニケーション。

◆伝わりやすい方法

絵カード 写真 ジェスチャー 文字 具体物など その他

様子・やり方:

◆わかりやすい声のかけ方(配慮事項)

「〇〇くん」と注意喚起をしてから話すようにします。

◆その他、配慮することや気になること

絵カードなどは日常では使っていませんが、いつもとは違う活動の流れになるときは、その日程を、
① 〇〇 ② △△ ③ ～～ など、文字で書いて、本人に説明し、渡すようにしています。

人との関係



◆好きな人のタイプ: 若い女の子。小さい子ども。

◆苦手な人のタイプ: めがねをかけている男の人。女の子でも白衣を着た人は苦手です。

◆その他(人の多さや支援者が変わった場合の対応、家族、友達との関係など)

人が多く、騒がしいところは苦手です。初対面の人に対して不安になることがあります。かかわる人が替わる場合やともに行動する人が替わる場合は、事前に知らせておく必要があります。写真があればわかりやすいですが、なければ名前だけでもかまいません。友達と複数で遊ぶことは苦手ですが、親しい友達が2～3人います。

コミュニケーションについての支援状況と今後の課題

コミュニケーションについての支援状況や課題について書きます。
課題については、できないことや問題とされる行動のみに焦点をあてるのではなく、
家族や本人の場合、願いや可能性について書くことが望ましいでしょう。

中学校では生徒の人数も多くなり学習形態も変わるので、特定の人だけでなく複数の人とうまくコミュニケーションできるようになってほしい。

集団生活・社会参加



チェックします。(集団生活 あり なし)

集団への参加

- ◆ 同年代(友だち)とのかかわり なし あり
- ◆ 異年齢とのかかわり なし あり
- ◆ 地域の人とのかかわり なし あり
- ◆ 地域での活動(子ども会など)への参加 なし あり
- ◆ 集団生活での状況やそれに対する本人の思い

兄の友達や、子ども会の活動でかかわりがあります。英会話スクールの友達ともかかわりがあります。

兄がいると安心ですが、兄がいないと不安があるようで参加を拒みます。どちらかという、一人で遊ぶことのほうが好きなようです。友達と場は共有しますが、一人で遊んでいる感じになりやすいです。

自己選択、決定

- ◆ 2つまたは複数のものからの選択 できない できる

具体物を見せて「どっち？」と聞きます。

仕方: どちらでもないときは選びませんので、複数あるときは順番に提示します。

- ◆ 日課やスケジュールにしたがっての行動 できない できる

スケジュールを自分で見て行動することができないので、随時、活動の始まりと

仕方: 終わりはスケジュールを見るように注意喚起します。

- ◆ 状況や状態、興味に応じた自分での行動 できない できる

仕方: 本人自身で適切に状況判断することはできません。随時、声をかけてください。

集団生活・社会参加についての支援状況と今後の課題

集団生活・社会生活についての支援状況や課題について書きます。
課題については、できないことや問題とされる行動のみに焦点をあてるのではなく、
家族や本人の場合、願いや可能性について書くことが望ましいでしょう。

スケジュールを見て、次の行動が自分でわかるように支援目標をたてて取り組んでいます。
家では学校から帰ってからの日課をボードに書いて示していますが、たびたび、その
ボードを見るように、注意喚起することが必要な状態です。



社会性および社会生活に必要な技能

様子や手助けの内容などを書きます。

◆お金の価値の理解

わかる 手助けが要る

（ 関心はありますが、価値の理解は難しいです。
おこづかいも管理できません。 ）

◆買い物

できる 手助けが要る

（ お金を渡せば、自販機でジュースを買うことができますが、
買いたいものがいくらかわかって買うことはできません。 ）

◆公共交通機関の利用

できる 手助けが要る

（ 全面的な介助がなければ、利用できません。 ）

◆時計の利用

できる 手助けが要る

（ 「長い針が2まで〇〇をします」という見通しを伝えるために利用していま
す。針の位置を見て、何時何分かという見方はまだできておらず、時計は
まだ十分に利用できていません。 ）

◆カレンダーの利用

できる 手助けが要る

（ その日が終わるとカレンダーに×印をつけます。 ）

◆自分の住所・氏名・電話番号についての理解と聞かれたときの答え方

できる 手助けが要る

（ 名前は言えますが、住所・電話番号は言えません。 ）

◆家事手伝い

できる 手助けが要る

（ 掃除など、手順書を利用しています。
ペースは遅いですが、与えられた役割はできます。 ）

◆携帯電話の活用

できる 手助けが要る

（ まだ利用していません。 ）

◆電話の利用

できる 手助けが要る

（ まだ利用していません。 ）

◆スケジュール管理

できる 手助けが要る

（ 日常の流れは理解して動けますが、スケジュールを見たり、自分でチェック
することは困難です。予定を立てることもできません。 ）

◆基本的な挨拶

できる 手助けが要る

（ 日常的な挨拶などはできます。
状況に合わせて挨拶を交わすことは苦手かもしれません。 ）

学習の様子



家庭学習

◆家庭での学習 なし あり

◆宿題 自分でできる 支援が必要

家庭学習の様子や課題と
思われることを書きます。



様子と支援内容

宿題はしなければいけないと思っているので、わりと声をかけるとできます。
いつも友達との遊びから帰ってきて、夕食までの間に取り組んでいます。
テレビがある部屋だと落ち着かないので、子ども部屋するように注意しています。
宿題はしますが、宿題が終わると気が抜けて、翌日の準備ができません。
宿題はしたのに、持っていくのを忘れることがあります。

塾、学童など、家庭以外の
場所で学習をする場合は、
ここに書きましょう。

◆学校・家庭以外での学習(塾など) なし あり

英会話教室に通っています。
最近、やっていることが難しくなってきたようで、本人はストレスのようです。
塾でもよく衝動的な行動になりがちです。

◆好きな教科

理科。特に実験や生き物関係。

◆苦手な教科

国語と算数の文章題や図形。

◆その他、学習の様子について気になること

理解や支援を必要とする行動



チェックします。 (あり なし)

- ①自傷 ②他傷 ③こだわり ④器物破損 ⑤睡眠の乱れ ⑥多動 ⑦不注意
 ⑧パニック・精神的不安定 ⑨感覚の過敏さ・鈍感さ ⑩かん黙 ⑪ひとりごと ⑫常同行動 ⑬その他

番号と具体的内容	きっかけや対処法、その他注意する点など
<p>該当する番号と内容を書きます。</p>	<p>支援がうまくいっている場合も、いない場合も何か行っていれば書きましょう。</p>
<p>③こだわり 勝つことにこだわります。運動会で赤組でしたが、白組に負けると悔しがり、激しく泣いたりします。</p>	<p>年長くらいから、じゃんけんに負けるとパニックになることがあります。 ゲームをする前など、一つひとつのことについて、負けることもあることをはじめにイメージさせて取り組ませるようにしていますが、なかなか納得がいけないときも多々あります。</p>
<p>⑧パニック ④器物破損 自分の思い通りにならないとパニックを起こします。 パニックになると、自分のもの以外のものを壊そうとします。</p>	<p>まずはパニックを防ぐために、事前に知らせることを必ずしています。 なお、パニックになったときは、本人の視覚にいろいろなものが入らないよう、日ごろから整理整頓を心がけています。 本人が落ち着ける場所もあらかじめ本人と決めていて、イライラするとそこへ行くように伝えていますが、しかしパニックは2~3日に1回程度はあります。</p>
<p>⑨感覚の過敏さ・鈍感さ</p>	<p>学校生活編(家庭) アセスメント P6を参照。</p>
<p>⑬その他 異性への関心が芽生え始め、異様に近づいたりします。</p>	<p>異性に関心を持つことについては否定せず、本人の話をよく聞くようにしています。 専門の先生(〇〇センター △△先生)にも相談し、月1回本人面接をもらって、周囲の人とのかかわり方について学んでいます。</p>
<p>該当する行動などはなくても、気になることがあれば、「⑬その他」として書いておきます。</p>	<p>相談しているところがあり、取り組んでいることがあれば、書いておきましょう。</p>

安全・事故防止の留意点



- ◆緊急時に配慮すること なし あり

内容

サイレンなどの音に敏感で、パニックになることがあります。避難訓練の場合はあらかじめ、前日、当日の朝、サイレンが鳴る5分くらい前の3段階で予告しています。
予測できない緊急時は必ずパニックになるため、学校に緊急時の個別対応がとってもらえるよう、あらかじめお願いしてあります。

- ◆個別的に配慮すること なし あり

内容

薬を服用していてほとんど発作は起きませんが、てんかん発作があります。
(フェイスシート 基本情報 P5を参照)
熱が急に上がることがあります。本人からの訴えはないので、ぼんやりしていたり、極端に動きが遅いときは様子を見てください。
ときどき何もことわりなく、ふらふらと教室を出てしまうことがあります。

家族との関係

内容 **家族との関係のなかで気になっていることがあれば書きます。**

最近、兄とよく兄弟けんかをする。兄は「〇〇だけずるい」とよく言って怒ったり、泣いたりする。本人のこだわりが強く、どうしてもパニックを起こさないように大人がかかわってしまうため、兄にとったら納得がいかないのかもしれない。兄にどのように本人のことを伝えるといいのか、悩む。

母の勤務形態が〇月から変わり、夕方6時まで仕事が入る日もある。
兄の塾の送り迎えもあり、本人が学校から帰って安心して過ごせるように、学童などの利用も考えているが、集団生活に支援が必要なので、支援していただけるか不安である。



学校や相談機関とのかかわり

☆個別相談の有無や頻度など

内容 **学校で定期的に懇談を持ってもらったり、相談機関との連携があれば書きます。**

学校とは、学期末に1回、定期的に懇談を持ってもらっている。
コーディネーターの先生が入ってくださり、必要なときは〇〇センターの先生にも入っていただいている。
学校からの紹介で、〇月から〇〇医院のリハビリも月に1回受けるようになった。

学校以外の相談で、家庭生活などの相談は、〇〇ステーションの△△相談員さんに相談している。
その他、関係機関は プロフィール P3を参照。

